

神奈川県乳牛共進会の結果

令和7年12月掲載

乳牛共進会とは何でしょう。乳牛は、牛乳（＝乳汁）を生産することを目的に飼養されていますが、牛肉を生産する肉用牛とは体型が違ってきます。食べた飼料を効率的に牛乳に変換することや長く牛乳を生産（＝泌乳）するための健康でしかも繁殖成績の良い（＝長命連産性）ことなどが大切になってきます。乳牛の体型がその資質と能力を表しているので、次の世代を交配させていくこと（＝改良）を体型を見ながら行っています。その成果を披露する場が共進会です。つまり、牛の品評会となる訳です。写真は、その共進会の審査の様子となります。

年齢区分に従って比較して審査を進めますが、乳牛の体型を審査員によりよく見せるために人間（＝リードマン）が乳牛を誘導したり、きれいに毛刈りするなど技術的に競う面もあります。

11月23日（日）、綾瀬市にある家畜集合センターで行われ、3頭出品した中で、「チュウノウ アシュリンド アマン ト ET」号が1部のトップとなりました。しかも第1部から第5部の未経産部門での最高位賞も獲得することができました。

